

第10回 素材で表現する

ゲスト | 味岡伸太郎

(あいちトリエンナーレ2016参加アーティスト)

進行役 | 坪戸雅彦 (あいちトリエンナーレ2016チーフ・キュレーター)

アーティスト、編集者、デザイナー、タイポグラフィとさまざまな顔を持つ味岡伸太郎。今回は、アーティストとして、どのようにして土の素材と出会ったか、そして素材で表現すること、あるいは表現すること自体について語ります。

2015.12.5 (土) 14:00 - 16:00

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT アートスペース

定員 200名 共催: 豊橋市

味岡伸太郎 AJIOKA Shintaro

1949年愛知県豊橋市生まれ。1990年代から地域性のある土を素材に作品をさまざまなスケールで発表。タイポグラフィを生かしたデザインなどでも国内的によく知られる。



第11回 文学、そして表現活動を通してみるアラブの現代

ゲスト | 岡 真理

(京都大学大学院人間・環境学専攻教授)

過酷な状況であっても、文字やテキスト、イメージや形、そして声や身体を通して、何かを人に伝えよう、あるいは残そうとする表現行為があります。紛争地を含むアラブ世界に生きる人々が、今何を表現しようとしているのかを語ります。

2016.1.31 (日) 14:00 - 16:00

名古屋市美術館 2階講堂

定員 180名 共催: 名古屋市美術館

岡 真理 OKA Mari

1960年東京都生まれ。東京外国語大学大学院修了。専門は現代アラブ文学。現代世界に生きる人間の思想的課題として、パレスチナ問題に取り組む。著書に「アラブ、祈りとしての文学」など。



第12回 宇宙を移動する目と移動する光 — 天文学の最前線

ゲスト | 毛利勝廣 (名古屋科学館主任学芸員)

進行役 | 港 千尋 (あいちトリエンナーレ2016芸術監督)

人間は大昔から宇宙を見上げてきました。現代の宇宙探査機はその視点を交えることに成功しました。ただし宇宙はあまりにも広く、光の速度は遅いため、天文学においては、光が空間を移動する時間を常に意識する必要があります。

2016.3.5 (土) 14:00 - 16:00

名古屋市美術館 2階講堂

定員 180名 共催: 名古屋市美術館

毛利勝廣 MOURI Katsuhiko

1964年名古屋市生まれ。名古屋大学人間情報学専攻にて学位取得。学術博士。名古屋科学館・プラネタリウムの解説者として25年。天文事業の企画運営や映像制作、それらに関わる研究を行っている。



参加費 | 無料 (申込不要) 当日は開始時刻の30分前から受付を開始し、整理券を配布します。なお、受付は先着順で行い、定員に達した場合は、入場をお断りすることがございます。

トリエンナーレ
スクール+

トリエンナーレスクール+(プラス)は、トリエンナーレのテーマに深く迫るためのワークショップやフィールドワーク、グループディスカッション。参加者が主役となるアクティブラーニングの場を提供します。

第3回 | ものづくりワークショップ「動く・物を・作る」

第9回トリエンナーレスクール「Maker x Art Makerムーブメント」が広がるアートの可能性の実践版。その場にある材料と単純な動力を使い、動くオブジェを製作します。

日時: 2015年11月21日(土) 14:00-18:00

場所: アートラボあいち大津橋 2階多目的スペース 定員: 15名(事前申込制) 参加費無料



講師: 河村陽介 KAWAMURA Yosuke

(あいちトリエンナーレ2016テクニカルコーディネーター)

名古屋市生まれ。国際情報科学芸術アカデミー (IAMAS) 卒業。メディアデザイン、メディアアートを軸としたクリエイションコミュニティ NODE を主宰。

第4回 | 身体表現ワークショップ「からだでかたる、からだでつたえる」

人は、生まれた時から自分の意思を身体で伝えようとしています。だから身体表現は誰にでもできるのです。身体を動かすことをとおして、自分を解放してみましよう。

日時: 2016年2月14日(日) 14:00-18:00

場所: 愛知芸術文化センター 中リハーサル室 定員: 16名(事前申込制) 参加費無料



講師: 倉知可英 KURACHI Kae

(あいちトリエンナーレ2010・2013祝祭ウィーク参加アーティスト)

コンテンポラリーダンサー。幼少より奥田敏子にモダンダンスを学ぶ。石井みどり、折田克子、倉知外子に師事。平成24年度名古屋市芸術奨励賞、名古屋市芸術祭2014特別賞受賞。

申込方法 | はがき、FAX (052-971-6115) にて、

①希望する講座のタイトル、②住所、③氏名・フリガナ、④電話番号、⑤年齢をご記入の上、ご応募ください。※お申込み1件につき1名のみといたします。

はがき: 〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2 愛知芸術文化センター 6階

あいちトリエンナーレ実行委員会「トリエンナーレスクール+」係

締切: ものづくりワークショップ「動く・物を・作る」2015年10月16日(金) 必着

身体表現ワークショップ「からだでかたる、からだでつたえる」2016年1月15日(金) 必着

※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。※各施設へのお問い合わせはご遠慮ください。

※アクセス等については、後日当選者の方に事務局よりご連絡いたします。



アクセス |

■愛知芸術文化センター | 名古屋市東区東桜1-13-2

地下鉄東山線・名城線「栄」駅下車、徒歩3分。

名鉄瀬戸線「栄町」駅下車、徒歩2分(オアシス21から地下連絡通路または2F連絡橋経由)。

■名古屋市美術館 | 名古屋市中区栄2-17-25 (芸術と科学の杜・白川公園内)

地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」駅下車、5番出口から南へ徒歩8分。

地下鉄名城線「矢場町」駅下車、4番出口から西へ徒歩10分。

■アートラボあいち大津橋 | 名古屋市中区丸の内3-4-13 愛知県庁大津橋分室2階・3階

地下鉄名城線「市役所」駅下車、4番出口から徒歩5分。

地下鉄桜通線・名城線「久屋大通」駅下車、1番出口から徒歩8分。

■穂の国とよはし芸術劇場 PLAT

愛知県豊橋市西小田原町123

JR東海道本線・

名鉄名古屋本線「豊橋」駅、

豊橋鉄道渥美線「新豊橋」駅直結。

豊橋駅南口から徒歩3分。



問い合わせ先 |

あいちトリエンナーレ実行委員会事務局

〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2 愛知芸術文化センター 6階

TEL: 052-971-6127 FAX: 052-971-6115

公式facebook: /AICHITRIENNALE 公式Twitter: @Aichi-Triennale #at2016



あいちトリエンナーレは3年ごとに開催する国際芸術祭です。

あいちトリエンナーレ2016

芸術監督: 港 千尋

テーマ: 虹のキャラヴァンサライ 創造する人間の旅

会期: 2016年8月11日(木・祝) ~ 10月23日(日)

主な会場: 愛知芸術文化センター、名古屋市美術館、名古屋市内のまちなか、豊橋市内、岡崎市内

aichitriennale.jp